

# 常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長等が報告しました。委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

## 総務委員会

**\*新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について**、地域経済が活性化し、市民生活を守る対応策が行えるよう国に対して予算確保に向けた要望をされた。

**\*適格請求書等保存方式「インボイス制度」の実施延期を求める意見書提出を求める請願について**、趣旨は理解できるが、適切な課税、税の公平性の観点からインボイス制度を予定どおり導入すべきと考えるため、不採択とすべきとの意見があった。一方、制度の導入により、中小零細業者に多大な負担が生じ、廃業に追い込まれるといった声もある。この請願の趣旨は、景気が回復するまで制度の実施延期を求めるものであるため、採択すべきとのそれぞれの意見が述べられた。

## 厚生委員会

**\*今回の補正予算の多くは新型コロナウイルス感染症対策に関わるもので、市民の命や暮らしに直結するため、円滑に実施すること。また、市民にそれらの事業が周知されていることが必要であるため、色々な手段・方法を用いて周知を図らねばならない。**

**\*新型コロナウイルスワクチン接種事業について**、4回目接種に対する意欲の低下を懸念している。周知と併せて、接種に前向きになるようなキャッチコピーの作成を検討し、引き続き医療機関などと連携を図り、丁寧に対応すること。

**\*子育て世帯生活支援特別給付金給付事業について**、昨年度のひとり親世帯以外の子育て世帯への給付金の実績が、予算額の5割程度にとどまっていることから、原因を検証し、今後の事業に生かすこと。

## 都市建設委員会

**\*原油価格・物価高騰の影響による工事費の増加に対応するため、事業費の10%を増額することは、他の自治体にはない事業者支援であり、早急な対応を評価する。なお、発注に当たっては、災害時の対応をはじめ、市内経済、雇用にも影響があるため、各区のバランスを考慮すること。**

**\*上土団地PFIアドバイザー業務について**、PFI事業は、住民にとっては事業の主体性や説明責任の所在などがわかりにくいという課題があるため、事業者が決定した後も、行政と事業者が一体となって、市民への情報発信に努めること。

**\*地籍調査事業について**は、津波浸水想定区域を優先的に調査するための事業費の増額であるため、令和11年度末に津波浸水想定区域の調査が完了するよう、第2期地籍調査基本計画を着実に進めるとともに、できるだけ前倒しで取り組むこと。

## 市民環境教育委員会

**\*女性のための支援者養成事業について**、受講者が女性の抱える課題に寄り添い、現場の最前線で学んだことを実践されるよう期待している。また、研修での学びが、どのような場で活かされるのか事前に計画した上で進めること。

**\*脱炭素先行地域にかかる事業について**、市民に対し、脱炭素の意義や効果を周知するとともに、削減目標などをわかりやすく示すこと。  
**\*西ヶ谷清掃工場運転事業について**、コークスの高騰などでごみ処理にかかる負担が増えていることから、ごみ減量の取組を推進すること。

**\*学校給食費負担軽減事業に関連した、給食費については、社会情勢の変化による食材費の値上げなどを検討する際は、慎重に議論するとともに、値上げを実施する場合は、その理由を市民に対してしっかりと説明してから進めてほしい。**

## 観光文化経済委員会

**\*観光施設リニューアル事業について**、久能山下の新たな観光トイレが誰もが使いやすいものとなるよう、関係者と意見調整し整備を進めること。

**\*中小企業支援センター事業費助成について**、コロナに加え、原油・原材料価格の高騰により市内事業者の不安が増していることから、事業者へ寄り添った対策を求める。

**\*清水港海づり公園整備事業について**、県が整備する人工海浜、緑地と併せ、清水港の海洋レクリエーションの拠点として早期完成を目指すこと。

**\*新規就農者育成総合対策事業費助成について**、持続可能な稼げる農業、中山間地を目指し、担い手確保に向けた支援を進めること。また、新規就農者を増やして農業生産性の向上につなげていくこと。

**\*静岡市多文化共生のまち推進条例の制定について**、条例の趣旨を広く市民に周知し、外国人住民にも理解してもらえ活動すること。今後、多文化共生の理解が広まることを望む。

## 企業消防委員会

**\*高規格救急自動車の購入について**、今回は車両の更新時期が重なったが、消防車や救急車などの更新は市民の安全・安心に直結するので、計画どおりに実施できるように進捗管理を行うとともに、更新時期の平準化に努められたい。

**\*原油価格・物価高騰等緊急対策に伴う水道事業及び下水道事業の工事費の増額については、燃料費や材料費が高騰し、非常に厳しい経営状況ではあるが、建設費等の経費縮減に努める一方、適正に予算を執行し、市民生活の影響を最小限とするよう対応すること。**

**\*水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正は、今回の改正に係る地区にとどまらず、浸水対策推進プラン全般にわたり、スピード感をもって計画的に対応されたい。**

## 6月定例会提出議案等の会派別賛否一覧

件名	会派名								議決結果
	自民党	創生静岡	公明党	志政会	共産党	緑の党	研究会	街づくり	
令和4年度補正予算	令和4年度静岡市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の制定	静岡市多文化共生のまち推進条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	静岡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	高規格救急自動車の購入について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更について(小金本道線ほか1件)	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	市道路線の認定について(瀬名五丁目8号線ほか3件)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	賛成
議員提出議案	卑劣なテロ行為を糾弾する決議	○	○	○	○	○	○	○	可決
	ウクライナ避難民支援策の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
	適格請求書等保存方式「インボイス制度」の実施延期を求める意見書提出を求める請願	×	○	×	×	○	○	×	不採択

(○=賛成、×=反対)

## 陳情審査結果

件名	付託先	結果
HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)積極的勧奨再開に関する陳情	厚生委員会	不採択

## 次回定例会総括質問ダイジェスト版放送

9月定例会について、下記の日程でコミュニティFMラジオ局での放送を予定しています。  
※日程は、変更になる場合があります。  
放送局: FM-Hi(76.9MHz)  
マリンパル(76.3MHz)  
日時: 令和4年9月26日(月)~30日(金) 午後8時から9時まで